

防衛省政策会議 議事要旨

日時：平成21年10月30日（金）8時30～9時30分

場所：衆議院第2議員会館 第1会議室

防衛省出席者：北澤防衛大臣（冒頭挨拶のみ）、榛葉防衛副大臣、楠田防衛大臣
政務官、長島防衛大臣政務官

議題：①護衛艦「くらま」と貨物船との衝突及び掃海艇「みやじま」と漁船との衝突について

②行政刷新会議にかかる防衛省の対応について

楠田政務官の司会により進行。

1. 御挨拶（北澤大臣）
2. 資料に沿って説明（榛葉副大臣）
3. 意見交換

【「くらま」衝突事案について】

○ 関門海峡のような危険な航路については、自衛隊艦艇の航行時間に配慮すべき。

（榛葉副大臣）

今後、勉強していきたい。

○ 「くらま」をはじめ、艦艇の医療体制を充実させるべき。

（榛葉副大臣）

艦艇のみならず、自衛隊全体の医療体制にかかる問題について、しっかり取り組んでいきたい。

○ 「くらま」は、かなり火が出ていて、消火に時間がかかったが、事実関係如何。

○ 「くらま」はルールに則った航行をしていたということは、アピールすべき。

（榛葉副大臣）

事実関係をしっかり把握してから対応したい。

- 関係自治体への連絡が遅れたとの報道があるが、認識如何。

(榛葉副大臣)

面会した地方自治体の首長の中には、今回の防衛省・自衛隊からの連絡が遅れたという御注意もあったが、一方で迅速であったとの声もあった。連絡が遅かったという御指摘については謙虚に受け止め、改善できるところは改善できるように努力したい。

【行政刷新会議にかかる防衛省の対応について】

- 防衛省から十分な資料提供をすべき。
- 政策的な議論を要する事項にまで踏み込んで、事業仕分けを行うのか。

等

(以上)